

# のびのびの 議会だより

No. 120  
平成31年1月  
発行/鳥取県日野町議会

- 12月定例議会 補正予算、条例など
- 29年度決算審査指摘への対応
- 一般質問は8人

## 日野病院を慰問

—日野町民コミュニケーション出演有志—

(裏表紙に関連記事があります)





日野町議会議長 小谷 博徳

# 年頭のごあいさつ

新年あけまして おめでとうございます。日野町議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

今年の干支は亥であり、猪突猛進の年であります。新町長2年目の年でもあり、未来へ向けた飛躍の年であつて欲しいと願うものです。

町は、少子高齢化が一層進み、子どもを産める年代の激減など、人口減少への刻の猶予も停滞も許されない現実が押し迫ってきています。

議会も、昨年を議会改革元年と位置づけ、議会中継、議会アンケート、2会場における議会報告会、中学生議会の実施等、足元よりすぐ出来ることに着手しました。

4月には統一地方選挙が行われ、日野町議会議員改選の年でもあります。有権者の皆様も、日頃の議員活動をしっかりと見定め投票行動していただき、町の活性化、議会と町民の信頼関係の醸成につなげたいと思います。

アンケートの中に示されていたご意見を議員もそれぞれ心にとめて、議会活動に邁進したいと思います。安心して暮らせるまちづくり。新たな挑戦による飛躍のまちづくり。執行権を持つ町長と、議決権を持つ議会がしっかりとスクラムを組んで、町民の皆様の幸福につながるよう頑張る所存であります。一層のご支援をお願いし、あいさつといたします。



## 12月議会

平成30年第9回議会定例会は、12月6日から13日までの8日間開催。一般会計・特別会計補正予算のほか条例の一部改正など、15議案、陳情審査一件、意見書三件が提案され、原案のとおり可決、承認されました。

### 一般会計

- 補正額8902万円追加し、総額を36億2819万円とする。
- 歳出の主なもの**
- 道路橋りょう災害復旧費 6835万円
- 普通河川災害復旧工事 1件
- 町道道路災害復旧工事 5件
- 町道橋りょう修繕工事 1件
- 道路修繕工事 1件
- 法面修繕工事 1件
- 道路橋りょうの農林基盤交付金(災害交付金)事業 1242万円
- 単独災害補助金を有利な交付金事業へ組替え
- 農道災害復旧工事3件
- 災害復旧事業費補助金(水路23ヶ所、農地12ヶ所)
- 林業用施設災害復旧事業 1110万円
- 古峠山線災害復旧工事及び宝仏山線災害復旧工事
- 日野中学校一般管理 84万円
- 生徒玄関街灯修繕、校舎前バス停街灯設置



台風24号被害

### 介護保険特別会計

- 補正額 124万円
- 百歳体操消耗品、償還金など

### 臨時議会

10月23日に平成30年第8回臨時議会が開催され、台風24号による被災箇所への早期復旧のための予算が提案され、審議の結果、原案のとおり可決されました。

### 一般会計

- 補正額6204万円を追加し、総額35億3917万円とする。
- 歳出の主なもの**
- オシドリ観察小屋復旧費 30万円
- 土砂撤去に係る機械借上料 45万円
- 都合谷たたら遺跡へ通ずる木橋等復旧工事費 200万円
- 農業用施設災害復旧費 1671万円
- 林業用施設災害復旧費 454万円
- 農地災害復旧費 520万円
- 道路橋りょう災害復旧費 3022万円

### 簡易水道特別会計

- 受水槽・防護管等修繕 40万円

### 簡易水道特別会計

- 補正額 158万円
- 配水池排水流量計取替え修繕など

### 公共下水道事業特別会計

- 補正額 減額 112万円
- 消費税の減額など

### 農業集落排水事業特別会計

- 補正額 20万円
- 電気料の増額

## 条例

- 日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- 人事院勧告に基づき期末手当を百分の五引き上げるもの

31年4月1日施行

### 反対討論

議員 議員報酬についてのアンケート結果からみても、町民の皆様が報酬に對

して高いと思つていることからも反対とします。

### 賛成討論

議員 全国一律の人事院勧告は妥当であります。若い方が、議員になり手がいないことも考えて世間並みの報酬だと考えます。

採決(賛成多数・可決)

日野町特別職の職員で非常勤の職員のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正

31年4月1日施行

採決(賛成多数・可決)

日野町職員の給与に関する条例の一部改正

給料表の改正(月例給を平均約0.2%引き上げ)

若年層の上げ幅を大きくし、初任給月1500円から段階的に高齢層月4000円の引き上げ。

宿日直手当、勤勉手当、の引き上げを行う。

30年4月1日施行

採決(賛成多数・可決)

	○賛成	×反対
○日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○
○日野町特別職の職員で非常勤の職員のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○
○日野町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○

### 陳情審査

・長楽寺(収蔵庫)へのセキュリティシステム導入について(教育民生常任委員会付託)  
長楽寺に収蔵する薬師如

来像などの仏像を、観光資源として広く来訪を呼びかけ、地域活性化に寄与するためには、盗難や火災のリスクが高まるので、駆けつけ警備などの専門の警備会社のセキュリティの強化が必要と思われる。国の重要文化財であり、その保全には、町もしかるべき貢献をすべきとの見地から採択とした。

採択

### 意見書

・臓器移植の環境整備を求め意見書の提出について 可決

・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について 可決

・待機児童解消、保育士等の処遇改善、保育の無償化のための必要な措置を求める意見書の提出について 可決



# 平成29年度決算審査特別委員会 指摘に対する取り組みと改善

## 一般会計・特別会計の 収入未済額

収入未済額は昨年より減少しているが、多額である。納税義務意識の徹底と新規滞納者を出さないように。

### 取り組みと改善

滞納は、重複滞納者が多いことから、担当課間の連携で、徴収方法など検討し、徴収に努めます。

新規滞納が出ないよう、早期催告など努力します。

## 事業評価

事業評価を導入したことは良いが、評価基準の統一化を。

### 取り組みと改善

導入初年度であり、反省点もあり、改善に向けて検討します。

## 公共施設への「チャンネルひの」接続

災害などの避難時に住民

の安心・安全を守るため、「チャンネルひの」を接続することが必要では。

### 取り組みと改善

指定避難所で、情報源として有効です。テレビが視聴できるように検討します。

## 石川県穴水町との交流事業

長谷部信連公没後800年を機会に交流、観光振興などに生かしては。

### 取り組みと改善

29年度事業は、単年度限りの没後800年をきつかけとした表敬訪問事業。今のところ観光事業として展開は考えていません。

## 消防団員の確保と環境整備

団員の高齢化が進んでおり、団員確保に努力を。また、活動時の雇用主に対しての協力要請も。

### 取り組みと改善

団員確保の努力は引き続き

き行います。合わせて、雇用の理解が得られるよう働きかけます。

## 町発注・修繕工事

工事完成後間もなく修繕するような事例がある。よく調査した上でを行い、完成検査を慎重に。

### 取り組みと改善

現場等を十分調査したうえで、監督、完成検査を慎重に行うよう努めます。



町民の足を守るタクシー

## タクシー助成

高齢化が進み、利用者の増加が予想されます。交通支援策の検討を。

### 取り組みと改善

どのような制度設計にすべきか、対応を検討します。

す。

## 「金持テラスひの」の活用

入居者がなく空きスペースとなっている。有効活用と運営方法の検討を。

### 取り組みと改善

コーディネート者を配置。イベントの開催、展示会の開催など賑わいづくりに取り組んでいます。

また、施設の運営方法は継続して検討します。

## 買い物福祉サービス 支援事業

生活状況や困りごとの把握に成果が上がっているが、さらに効果が上がるよう幅広に考えては。

### 取り組みと改善

1事業者により、見守り等を実施。今後は、見守り支援は、他の事業者への協力要請など、効果がさらに上がるよう取り組みます。

## 介護予防

町民の健康づくりの推進と充実を。

## 取り組みと改善

健康づくりと介護予防を図るため、いきいき百歳体操を推進しています。これが、全町的な取り組みとなっていくよう努めます。

## 除雪時の安全対策

委託業者に安全対策の徹底を。

### 取り組みと改善

事故が起きないように、会議等で厳しく指導します。

## 指定管理施設の備品更新

普福食文化伝承館、リバーサイドひのの備品更新。

### 取り組みと改善

計画的な更新に努めます。

## 商品魅力アップ支援事業

予算化されているが、ほとんど実績がない。制度を周知し、推進を。

### 取り組みと改善

27年度からの事業ですが、取り組みはこれまでに1件。商工会と連携し、情報提供しながら事業者への周知等、推進します。

# 行政調査(10月29、30日) 山口県周南市

議会は、山口県周南市で行政視察研修を行いました。視察の目的は、現在町が抱えている諸問題について、先進的に取り組んでいる自治体の取り組み方、課題、対策方法を共有することにあります。

## 賑わい交流施設の運営

徳山駅周辺整備事業のメインとして、市が約55億円をか



山口県周南市行政調査  
平成30年10月29日～30日 (和中小中学校)

瀬戸内の沿岸工業都市2市と、中山間地の2町が合併してできた周南市は、それぞれ別の伝達システムを擁していた。それを統一するのが合併時からの課題であった。現在もまだ進

## 防災システム

けて駅ビルを建設。施設は民間活力の活用として、年間約1億4千万円で指定管理に出す。現在は、1階が書店とカフェ、2階が図書館、ここでは本を読みながらお茶も飲める「知の広場」のコンセプトで賑わい創設を目指しています。

## コミュニティー スクール事業

周南市の山間地域、過疎化の進む和田地区のコミュニティースクールを見学した。小学校は生徒29人で複式学級、中学校は18人で少人数学級。設立まもなく、まだまだ発展途上だが、特筆すべきは、学校運営協議会の会長を務める人のこと。この方は市内の学校長を歴任し、定年退職後に和田地区に戻ってこれた。学校にも地区にも影響力を発揮し、地域とともにある学校づくりをリードしている。

本町でも来年度から日野中にコミュニティースクールが作られる。和田地区のように、強力なリーダーシップを発揮される人材が重要であると感じました。

## 陳情審査

### 長楽寺へのセキュリティシステム導入 教育民生常任委員会

陳情提出者との意見交換会と現地調査を実施しました。

陳情内容は、「収蔵庫にある重要文化財である薬師如来像などを、観光資源として地域活性化に寄与したいが、町への寄贈等は考えていない。」とのことでありました。

これを受けて、教育委員会と意見交換会を行いました。教育委員会は、文化財保護に必要な設備には国・県の補助制度があるが、ランニングコストへの補助の制度は無く、設置者で負担をお願いしたいとの基本的考えで



ありました。

後日、町長と経過報告と意見交換を行ったところ、ランニングコスト補助制度の新設についての「検討してみる」との答弁でありました。

以上の審査経過を踏まえ、陳情審査報告書について協議した結果、「観光資源に活用してほしい」「町の文化財以上に限る」「一部補助でよい」などの意見があり、審査の結果、ランニング経費補助については採択する報告書を提出することとしました。

さらに、教育委員会に長楽寺本堂天井絵の文化財価値の調査を県文化財課に依頼するよう申し入れました。

## 日野高校魅力化

日野高校魅力化について町長と意見交換会を実施。日野郡で協議会は立ち上がったが魅力化ビジョン策定等が遅れていることが判明しました。





安達 幸博議員

# ドッグラン造りませんか

## 答 関心があり検討する

**議員** 日野町運動広場を活用した行事、イベント、体力づくり等、見かけたことはありません。

犬と一緒に運動、通称ドッグランをしたいと申し込みをしたら、断られたと聞きました。利用実態と利用促進を図る考え方を尋ねます。

**町長** この広場は、体力づくりを通じて町民相互の連携と生産意欲の向上を図る



日野町運動広場（津地）

目的です。利用実績はなく、町内で唯一の芝生化したこの広場の有効活用、活用促進を図りたいと思います。

ドッグランは、柵で囲うことが必要で、犬が危害を加える懸念があり不許可の判断をしました。

ドッグランは、中学生議会でも質問があり関心を持っていきますので、有効に使えるように検討したいと思います。

**若者住宅建設の場所は**  
**議員** 他の町有地についての利用計画等を尋ねます。

**町長** 主な町有地は、法務局跡地、黒坂社会体育館跡地がございます。用途を定めた計画はありませんが、若者向け住宅建設の候補地に挙げた土地です。

利便性を考え、法務局跡地に住宅建設の説明をおし



法務局跡地

どりグループさんや地元自治会にしました。

皆さんから、いろいろと課題提起があり、その課題を満たすことができないと判断し住宅建設地ということとは断念いたしました。

おしどり観察グループの活用が、この土地の使用に一番いい状況であるので今のまま使っていたら、それがベターだと思います。

# 金持テラスの現状をどう評価するか

## 答 現状では目的は十分に達成していない

**議員** 3億3千万円、うち町の実際の支出は約1億円のこの施設は、町の活性化には十分に活用されていないように思うが、どのように認識されていますか。

**町長** 既に入居のテナントはそこそこ賑わいに貢献していますが、まだ埋まっていないスペースがあり、町民の利用による町の活性化と言う観点からは、まだまだ課題は多いと思います。



松尾 信孝議員



空きスペースが目立つ金持テラス

**議員** 管理運営は役場が総力を挙げて取り組むと言われたが、現状はそうは思えない。商業施設の運営には専門的な知識も必要であるが、現状役場の体制ではとてもまかないきれないと思います。制度的な「地域おこし企業人」など外部の専門的な人材の活用は考えられませんか。

**町長** それについては調査してみますが、引き続きこ

れまでの方針でやっていきたいと思えます。

## オシドリ観察小屋の将来的な体制

**議員** 日野町の観光の大きな柱であるオシドリ観察小屋は、実態は長年ボランティアの努力により支えられてきました。昨年の台風大雨による小屋の流失、ボランティアの高齢化という



鉄橋下の観察小屋

現実を前にして、施設も含めた将来的な体制をどう考えますか。

**町長** オシドリは日野町にとって大切な資源であります。ボランティアの高齢化への対応、常設の施設とその設置場所等については、オシドリグループと対話を重ねて決めていきたいと思えます。





松本 利秋議員

# 地域活動支援 交付金の充実を

## 答 来年度、内容を見直します

議員 自治会の高齢化が進み、自助・共助による支え合いや活性化（いわゆるコミュニティ活動）の低下が心配されます。活動の一助にと、地域活動支援交付金がありますが、来年度で切れます。さらに活用しやすく、自治会・コミュニティが充実するよう、交付金の改正を図るべきと考えます。

町長 議員ご指摘の観点も含め、元気のある団体はますます元気になり、活動しなくてもできなかった団体には元気を出してもらえないような仕組みになるよう、来年度から内容を見直したいと考えております。



真住公民館のそばグループは休耕田を活用し、蕎麦を栽培  
そば打ちをして独居老人などにプレゼントしている

町長 6月にモデルで集落支援員2人を配置しました。活力ある自治会にあって外部から世話役を投入することは、自治会の活力をそぐことになると考えます。

議員 集落支援員は、見守り活動だけでなく、コミュニティの指導者で活動の幅は広く、より活性化に結びつくものと考えます。

### 観光体制の充実を

議員 全国から観光客がこ

課長 支援員には、住民とつながりを持ちながら活動をしていただいております。

町長 観光は行政だけでなく、観光協会、各団体などでいきたいと考えます。接客は、第一印象が大切であり、観光に携わる者は、意識を持って取り組みます。



金持神社参拝客を迎える金持青年会の獅子舞い（札所前で）



中原 明議員

# 福祉行政の根幹になる 地域福祉計画の策定は

## 答 年度内の策定を目指す

議員 地域福祉計画は、立案されていますか。

町長 原案を策定中でこれから策定委員会を開きます。

議員 地域福祉計画は、いつ頃策定されますか。

課長 年度内の策定を目指しております。

議員 社協のあり方検討会が開かれ、町と社協の役割

分担等は、どうでしたか。

町長 ライフサポート事業、出掛けて住民ニーズの把握、事業の活性化、自主財源確保等、協議しています。

議員 現在の社協の体制で事業が推進されますか。

町長 現在の職員体制では、厳しいと思われる。生活支援員等の配置を含め、31年度予算で検討します。



百歳体操

議員 各地域でグラウンドゴルフが盛んになっているが、公認グラウンドを旧日野産高グラウンドを活用すれば、地域活性化に役に立ちます。

町長 設置、運営、管理等課題があり考えていません。

### ジビエ振興で 地域活性化を

議員 被害対策の防止柵設置事業は、集落単位で実施しないと成果は欠けるが、実状はどうでしょうか。

課長 申請の出た所は実施していますが、町全体は把握していません。

議員 猟友会の方が捕獲した後の処分が地下に埋めるのが大変な労力で、焼却

処分ができないか、対応策はどうですか。

課長 焼却処分について、今検討中です。

議員 地域特産品として、捕獲獣のジビエ活用設備実施計画を検討されたい。

町長 単町では厳しく、他町と連携しながら、議論を進めたいと思います。

捕獲されたイノシシ





金川 守仁議員

# 「命を守る」災害に強いまちづくりの再確認が必要では

## 答「支え愛マップ」の充実を推進

議員 「住民の命を守る」  
わが町の災害時仮避難場所  
のあり方と安全性について  
問題がないか伺います。

町長 年に一度行う町一斉  
防災訓練の安否確認集合場  
所として各自治会から届け  
出された場所と確認してい  
ます。「町指定避難所」は  
安全な場所だと考えていま  
す。

議員 各地域に配布された  
土砂災害ハザードマップと

今回の災害発生場所との関  
連性について伺います。

危機管理官 マッチングし  
ているかは確認していませ  
ん。指定されている近くで  
発生していると思われま

議員 災害弱者に対する避  
難誘導は各自治会任せだと  
思いますが、各関連組織が  
情報の共有化を図り緊急安  
否確認対応をすることが必  
要ではないでしょうか。



土砂災害ハザードマップと指定避難所

危機管理官 自治会単位で  
の避難誘導は指定していま  
せん。各地区防災計画を推  
奨しています。

議員 避難勧告発令時を想  
定した避難場所の再確認と  
並行し、関係機関が協力し、  
弱者の確認に取り組みべき  
ではないでしょうか。

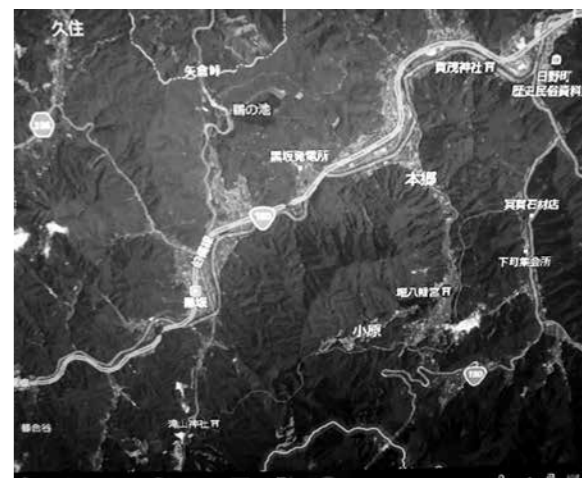
危機管理官 地域に出かけ  
実態に即した支え愛マップ  
作成のお手伝いをしますの  
で、ぜひ各地域での話し合  
いと取り組みと推進をお願

いします。

議員 仮避難場所を再確認  
し、誰でも避難確認できる  
よう地図に落とし込みマッ  
プ化することが必要と思  
います。

町長 作成可能だと思いま  
すので検討し取り組みま

危機管理官 町指定仮避難  
所と合わせて何かの形で地  
図に落とし込み作成したい  
と考えます。



山間の町日野町の航空写真

# 旧合銀への 税金投入は慎重に

## 答福祉、災害関係を優先する



中原 信男議員

議員 活用、保存を進めて  
行く上には町民の理解は必  
要不可欠で慎重でなければ  
ならない、町長自身の建物  
に対する政策的な考えが一  
番大切だと私は考えます。  
取得に対し町民の中には、  
賛否両論あると思います。  
ましてや多額な予算の投入  
には危惧する声があるのも  
事実で、重く受け止めなけ  
ればならないと思います。

町長 無償譲渡については、

11月27日付で受託する旨の  
文書回答をおこないました。  
文化と歴史を語る上で重要  
な建物であり、根雨の町並  
みを形成する建物群の中  
でも貴重であり、パブリック  
コメントにおいても、譲渡  
を受けるべきという意見が  
多数寄せられました。今後  
の財源の見込み、将来負担  
については今現在、具体的  
な建物の活用方法や耐震補  
強の実施時期については引  
き続き、検討を重ねること



旧山陰合同銀行根雨支店

としています。現時点では、  
建物に対する町民の意識調  
査を、行うことは考えてい  
ません。

議員 意見が多数寄せられ  
たと言われましたが、町民  
の25割ですよ、これは多数  
とは言わない。事業を進め  
て行く上で町長の判断、計  
画性が一番重要で、そこが  
全く見えてこない。災害関  
係や国保・介護の健康事業、

若者定住住宅、今、町がや  
らなければいけないことを  
やつてから、改めて考えて  
はどうですか。

町長 すぐすぐ耐震補強で  
あるとか、利活用のための  
財源投入をする、そういう  
ことはすぐにはできない。  
まずは災害関係を優先  
する。もう少し時間を置い  
て取り組みたいと思います。



根雨のまちなみ





山形 克彦議員

# 将来を見通した町づくりの考えは

## 答「仕事づくり」に積極的に取り組みたい

議員 将来を見通した、これからの町づくりについて、日野町の将来を描きながら、今何をしたいのか、具体的な考えをうかがいます。

町長 人口減少を緩やかにするためには、やはり「仕事づくり」、そういったことに積極的に取り組みたいと考えています。

町長 今の行政サービスを維持することは難しいこともあり、県、日野郡3町と連携し、サービスを維持する制度づくりをする時期がきているように思います。

議員 これから農地を守って行く上で、中核となるのは町農林振興公社とありますが、体制の強化を図られる考えはありませんか。



急がれる少子化対策

町長 農業振興のためには、町農林振興公社の活性化と

議員 これから農地を守って行く上で、中核となるのは町農林振興公社とありますが、体制の強化を図られる考えはありませんか。

町長 木材の搬出が必要と考えるのですが、路網の整備が十分でなく、それを進めるため鳥取日野森林組合に働きかけたいと思っています。

議員 町内の山林の大半は伐期が来ているものと思いますが、森林資源活用のお考えはいかがですか。



木材の伐採、搬出作業現場

議員 高齢化が進む中、多くの人が集う公共施設等のトイレを和式から温水付きの洋式へ、早急に改修されてはと思いますが。

町長 トイレの洋式化は、利用実態などを調べ、利用頻度の高いところから改修に取り組みたいと考えています。

議員 国保会計の前回質問で、基金は1億円の目標に対して2千万円も上回っています。かなりの事業ができるが具体的な今後の取り組みはどうですか。



黒坂の町営住宅

議員 国保会計の前回質問で、基金は1億円の目標に対して2千万円も上回っています。かなりの事業ができるが具体的な今後の取り組みはどうですか。

# 高校生通学費を助成しては

## 答検討します



佐々木 求議員

議員 以前、米子に通学する子供たちの通学費の助成が、周辺の自治体の様にならないかといただきました。その際、日野高校があるので米子に通う支援は行わないと言われました。私は日野高校の魅力化事業はやればいいが、キャリアを求めて米子に通う生徒たちに周辺の自治体もやっ

町長 その時は日野高校のことを一生懸命やるということ、「今は考えていない」と言いました。今後検討することも必要だと考えています。



日野高校

## 若者住宅の建設を急げ

議員 この町に住みたいという若者が4〜5人もいます。「きらり戦略」の中でも住宅の建設は遅れている。方針をしっかりと持って対応する必要があると考えます。

町長 「若者住宅、移住定住住宅」は計画で掲げている数字より随分低いです。建設予定地の選定について、選定の見直しと、移住者の受け入れ環境を整備し

町長 特定検診、がん検診など検診率の向上で早期発見・早期治療や、特定保健指導や健康教室など、予防活動で健康寿命を延ばし、データを分析し、保険事業実施計画を策定します。



# 特集 行動

がんばっている人・団体を、シリーズで紹介しています。

## 町民ミュージカルを支える協力者たち

17回目を迎えた今年度は「ももたろうの仲間〜ふしぎゾーン菅福神社のおとぎばなし〜」と題して、公演が行われました。この町民ミュージカルは、実行委員会をはじめ、町や企業からの助成、そして町民ミュージカルを応援する1000人の会（今年度は212人）

と多くの方々から協力・支援されています。

小学校1年から大人まで23人の出演者は、半年間厳しいレッスンを積み、昼・夜満席の観客に大きな感動を届けました。

アートマネージャーの長住康二さんと最初から携わっている秋葉陽子さんは、

出演者の演技力の向上はもちろんのこと、子ども達の健全育成を念頭に優しく、そして時には厳しく指導してきました。

また、升井督夫さんは、毎回工夫をこらしプロ顔負けの大道具・小道具の制作を担ってこられました。

小学校3年生から出演している小倉啓太郎くん（現在6年）は、演技者としての顔がある一方、今年度ミュージカルの歴史を調べ鳥取県ジュニア郷土研究大会で、県知事賞を受賞するなど舞台での活躍とミュージカルへの理解と普及に努め、注目を集めました。

また、12月には日野町民ミュージカルに出演した有志が、日野病院のクリスマス会に参加。入院患者さん



第17回日野町民ミュージカル出演者と協力者たち

をはじめ地域の皆さんに、元氣と楽しい一時を過ごしていたかどうかと、町民ミュージカルの歌とダンス（三太郎の仲間たち・みんながみんな英雄・きらりこの町）を披露しました。様々な場面で、多くの人の力により、町の文化として育ってきた町民ミュージカル。今後も次のステップに向けての飛躍が期待されます。

## あとがき

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、7月豪雨や台風24号など想定を超えた災害に見舞われた皆さん、頑張っ

て乗り切ってください。「議会だより」は発刊から31年、発行回数も120号となり大きな節目となりました。編集委員会も皆さんからいろいろのご意見をいただきながらやってきました。

議会が終わったら5〜6回の編集委員会を開き、1ヶ月程度で皆さんに届けられるように取り組んできました。意外に忙しい部署です。わかりやすい編集に心掛けています。

（佐々木 求記）

議会広報常任委員会

委員長 松本 利秋  
副委員長 松尾 信孝

佐々木 求  
小谷 博徳  
金川 守仁  
山形 克彦